

## 大垣市障がい者総合支援プランの骨子案について

## 1 策定方針

大垣市第三次障害者計画（平成 29 年度～令和 2 年度）、大垣市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画（平成 30 年度～令和 2 年度）がいずれも令和 2 年度末で計画期間満了を迎えるため、次期の 3 つの計画を「大垣市障がい者総合支援プラン（大垣市第四次障害者計画・大垣市第 6 期障害福祉計画・大垣市第 2 期障害児福祉計画）」として、一体的な計画として策定する。なお、計画期間は、制度改正や国の障害者基本計画等に的確に対応が可能になるよう、いずれも令和 3 年度から令和 5 年度の 3 年間とする。

## (1) 計画の概要

計画名	大垣市第四次障害者計画	大垣市第 6 期障害福祉計画・ 第 2 期障害児福祉計画
根拠法	障害者基本法第 11 条	障害者総合支援法第 88 条 児童福祉法第 33 条の 20
趣旨	障がい者のための施策全般に関する 基本的な計画	障がい福祉サービス、相談支援及び 地域生活支援事業の提供の確保に関 する計画
計画 期間	令和 3 年度～令和 5 年度の 3 年間	

## (2) 関連計画の計画期間

年 度	平成 24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6	7	8
国 障害者基本計画		第 3 次						第 4 次							
岐阜県 障害福祉計画		第 3 期				第 1 期障がい者 総合支援プラン (第 4 期)		第 2 期障がい者 総合支援プラン (第 5 期)		第 3 期障がい者 総合支援プラン (第 6 期)					
大垣市 障害者計画		第 二 次					第 三 次				大垣市 障がい者 総合支援 プラン  第四次障害者計 画・第 6 期障害 福祉計画・第 2 期 障害児福祉計画		大垣市 障がい者 総合支援 プラン  第五次障害者計 画・第 7 期障害 福祉計画・第 3 期 障害児福祉計画		
大垣市 障害福祉計画		第 3 期			第 4 期		第 5 期								
大垣市 障害児福祉計画							第 1 期								

## 2 国の動向

### (1) 第4次障害者基本計画(平成30年度～令和4年度)の基本理念と施策の基本的方向

#### 1) 基本理念(計画の目的)

共生社会の実現に向け、障害者が、自らの決定に基づき社会のあらゆる活動に参加し、その能力を最大限発揮して自己実現できるよう支援

#### 2) 施策の基本的方向

##### ①「東京パラリンピック」も契機として、社会のバリア(社会的障壁)除去をより強力に推進

- ・社会のあらゆる場面で、アクセシビリティ向上の視点を取り入れていく
- ・アクセシビリティに配慮した ICT 等の新技術を積極的に導入

##### ②障害者権利条約の理念を尊重し、整合性を確保

- ・障害者施策の意思決定過程における障害者の参画、障害者本人による意思決定の支援

##### ③障害者差別の解消に向けた取組を着実に推進

- ・障害者差別解消法の実効性確保のため、各分野でハード・ソフト両面から差別解消に向けた環境整備を着実に推進

##### ④着実かつ効果的な実施のための成果目標を充実

### (2) 最近の国施策の主な動き

○精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業・支援事業創設(H29.4)

○障害者総合支援法及び児童福祉法の改正(H30.4.1施行)

- ・自立生活援助、就労定着支援の創設
- ・高齢障がい者の介護保険サービスの円滑な利用
- ・障がい児のサービス提供体制の計画的な構築(障害児福祉計画の策定)
- ・医療的ケアを要する障がい児に対する支援

○障害者文化芸術活動推進法の施行(H30.6)

○ギャンブル等依存症対策基本法の施行(H30.10)

○障害者雇用促進法の改正(R1.6)

○読書バリアフリー法の施行(R1.6)

### (3) 次期障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本的な指針の見直し

「障害福祉計画」及び「障害児福祉計画」の策定は、国の基本的な指針(平成18年厚生労働省告示第395号)に即することとされている。

## 1) 基本的な指針の見直しの主なポイント

## ①地域における生活の維持及び継続の推進

- ・地域生活を希望する者が地域での暮らしを継続できるような支援体制の確保

## ②精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

- ・精神障がい者の精神病床から退院後の地域における定着に関する成果目標を追加
- ・アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症対策を推進

## ③福祉施設から一般就労への移行

- ・就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援の取組を促す成果目標を設定

## ④「地域共生社会」の実現に向けた取組

- ・地域住民が主体的に地域づくりに取り組むための仕組み作りや、制度の縦割りを超えた柔軟なサービスの確保、包括的な支援体制の構築に取り組む

## ⑤発達障がい者支援の一層の充実

- ・ペアレントトレーニング等の支援体制の確保、専門医療機関等の確保

## ⑥障害児通所支援等の地域支援体制の整備

- ・児童発達支援センターでの地域支援機能の強化、特別な支援が必要な障がい児のニーズの把握と支援体制の整備

## ⑦相談支援体制の充実・強化等

- ・相談支援体制の検証・評価を行い、各種機能の更なる強化・充実に向けた検討

## ⑧障がい者の社会参加を支える取組

- ・芸術文化活動支援による社会参加等の促進、読書環境の整備の計画的な推進

## ⑨障害福祉サービス等の質の向上

- ・障害福祉サービス等の質を向上させるための体制の構築

## ⑩障がい福祉人材の確保

- ・研修の実施、多職種間の連携の推進、働きがいのある魅力的な職場であることの積極的な周知・広報

2) 障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の提供体制の確保に係る成果目標の設定  
別紙「資料 2」のとおり

## 3 アンケート調査・ヒアリング調査結果の概要

別紙「資料 3」のとおり

## 4 第四次障害者計画の施策体系

別紙「資料 4」のとおり

## 5 障がい者総合支援プランの目次（案）

第 1 章 計画策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画期間
- 4 障害者（児）に関する施策の動向
- 5 計画策定のプロセスと進行管理

主な掲載内容

←11 月に素案  
を提示第 2 章 大垣市の現状

- 1 障がいのある人の現状
- 2 アンケート調査結果の概要
- 3 各関係団体等ヒアリング結果の概要

← 資料 3

第 3 章 計画の基本的な考え方

- 1 基本理念
- 2 施策目標

← 資料 4

第 4 章 施策の展開

- 1 施策体系図
- 2 施策目標 1 自立した暮らしの支援
- 3 施策目標 2 社会参加の促進
- 4 施策目標 3 安心できるまちづくりの推進

←11 月に素案  
を提示  
〔各施策と  
目標指標〕第 5 章 数値目標と確保のための方策（障害福祉計画・障害児福祉計画）

- 1 令和 5 年度までの重点課題と数値目標
- 2 障害福祉サービス等の見込量と見込量確保のための方策
- 3 地域生活支援事業の見込量と見込量確保のための方策
- 4 障がい児支援の見込量と見込量確保のための方策

← 資料 2

←11 月に素案  
を提示  
〔見込量と  
方策〕資料編

策定経緯、策定体制、用語解説